

第14章 福岡新田遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

福岡新田遺跡は、亀居遺跡付近を湧水源とする福岡江川の右岸、武蔵野台地の一段低い立川段丘面上で、標高7～10 m前後の平坦地に位置する。遺跡周辺は福岡江川が僅かに南に湾曲し、江川の侵食による蛇行なのか、埋没谷や湧水などの影響によるものかは不明である。江川から南に広がる窪地と周辺部には僅かな微高地状の起伏もみられる。

福岡新田は江戸時代の慶安年間(1648～52年)に川越藩の新田開発により成立した村で、『新編武蔵風土記稿』によると、村域は江川左岸の「東西25町許、南北5町」とあり、東西約2.7 km・南北約500 mである。遺跡範囲は当初、江川の北側にも延びていたが、北側は松山遺跡に統合し、南側のみを福岡新田遺跡とした。遺跡の範囲は南北230 m、東西240 mであるが、広がる可能性もある。

遺跡周辺は宅地開発もされるが、畑地も多く残っている。周辺の遺跡は、江川の対岸に松山遺跡、200 m東側に鷺森遺跡、350 m西側に駒林遺跡(2008年駒林新田前遺跡と統合)がある。

本遺跡周辺の調査は、1982年新田2丁目の試掘調査以来、2015年11月現在5ヶ所で実施している。2013年1月、第4地点の本調査で奈良平安時代の住居跡1軒を検出、遺物も出土している。

II 福岡新田遺跡第3地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より2012年12月12日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡

範囲内に位置するため、原因者と協議の結果、遺構などの存在を確認するための試掘調査を実施した。

試掘調査は2012年12月18日、幅約1～1.5 mのトレンチ6本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った結果、土坑、ピット、溝等、多数の遺構を確認した。

地表面から遺構確認面までの深さは35～45 cmであり、開発による遺跡への影響が避けられないため原因者と再度協議の結果、本調査を実施した。

本調査は12月19日から21日まで行い、時期不明の土坑3基、ピット10基、溝4条を検出した。旧石器時代の確認調査は行っていない。



第47図 福岡新田遺跡の地形と調査区(1/4,000)

第38表 福岡新田遺跡調査一覧表

地点	所在地	調査期間 ()は試掘調査	面積(m ²)	調査原因	確認された遺構と遺物	所収報告書
1982年度新田2丁目遺跡試掘	新田2-481～482	(1982.8.27～9.14)	1,454	民間開発	近世陶磁器、松山遺跡に変更	埋蔵文化財の調査(V)
1989年度新田遺跡試掘	新田字本新田400-1	(1989.6.22～27)	495	宅地造成	なし、松山遺跡に変更	埋蔵文化財の調査(12)
1991年度福岡新田試掘	駒林817-1	(1991.4.23～26)	482	個人住宅	自然堤防でなく後世盛土	埋蔵文化財の調査(14)
1991年度駒林新田試掘	駒林新田727-1-3	(1991.8.3)	2,186	共同住宅	なし、駒林遺跡に変更	埋蔵文化財の調査(14)
1992年度福岡新田試掘	中福岡362	(1992.7.17～22)	998	共同住宅	なし、松山遺跡に変更	埋蔵文化財の調査(15)
1	駒林字寺脇861-1, 866-1, 865, 862, 864の一部	(2007.10.9～24)	1,754	寺院建設	中・近世以降の土坑6、溝5、縄文土器、近世陶磁器	市内遺跡群4
2	駒林字寺脇841-3	(2011.9.12～14)	231	個人住宅	遺構遺物なし	市内遺跡群14
3	駒林字寺脇869-4	(2012.12.18) 2012.12.19～21	281	個人住宅	土坑3、溝4、ピット10、土器	市内遺跡群15
4	駒林859-1	(2013.1.7) 2013.1.8～23	568	駒林会館建設事業	平安時代住居1、土坑4、溝2、近世以降のイモビツ、土師器、陶磁器	市内遺跡群15
5	駒林寺脇852-2-7	(2013.12.18・19)	153	個人住宅	遺構遺物なし	未報告

Ⅲ 福岡新田遺跡第4地点

(1) 調査の概要

調査は自治会館建設に伴うもので、ふじみ野市より2012年10月23日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡の範囲内に位置するため、担当課と協議の結果、遺構の存在を確認するための試掘調査を実施した。

試掘調査は2013年1月7日、幅約1mのトレンチ6本を設定し、重機で表土除去後、人力による表面精査を行った結果、住居跡の他、土坑、溝の遺構を多数確認した。

地表面から遺構確認面までの深さは30～40cmであり、開発による遺跡への影響が避けられないため原因者と再度協議の結果、本調査を実施した。

本調査は2013年1月8日から23日まで行い、平安時代住居跡1軒、土坑4基、溝2条、近世以降のイモビツを検出、土師器、陶磁器等が出土した。旧石器時代の確認調査は行っていない。

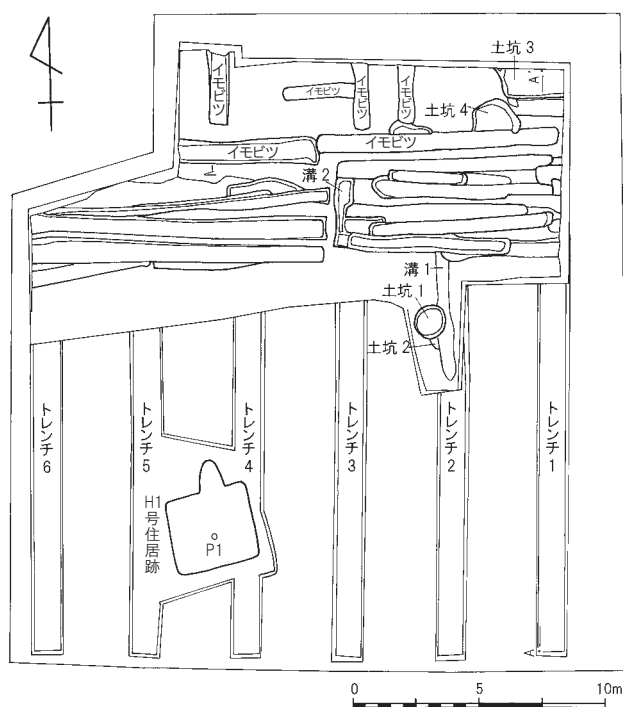
(2) 遺構と遺物

① H1号住居跡

【位置】調査区の南西側に位置する。本遺跡で初検出の住居跡である。

【形状・規模】主軸方位はN-13°-W、北壁に竈を備える。平面形態は方形、規模は主軸の南北方向3.2m×東西3.48m、確認面からの深さ25cmである。

ピットは1基検出した。上端22×20cm、底径5cm、



深さ8cmで、柱穴となるようなピットはない。

【床・周溝】壁際の0.8～1.2m幅の周囲は深さ15cmほど掘り込んだ掘方があり、厚さ10～18cmほど平らに貼床されている。

周溝は各壁の一部に確認でき、幅10～20cm、下幅5～10cm、深さ10cmである。

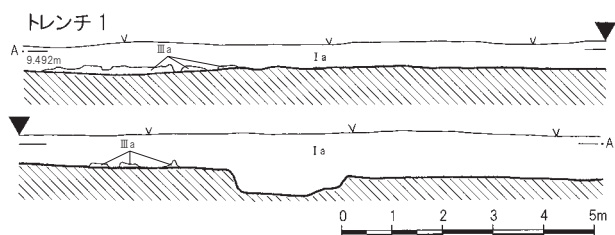
【竈】北壁中央やや東寄りに位置する。壁からの奥行50cm、幅84cm、粘土は両側に残り、20cm厚、表面は焼けて赤化している。竈奥には煙道と思われる溝が一段高く続く。奥行60cm、幅45cm、下幅21cm、確認面からの深さ10cmを測る。掘方は奥行208cm、幅100cm、確認面からの深さ45cmを測る。

【土坑・溝】土坑4基、溝2条検出した。規模は第41・42表参照。

【出土遺物】(第54図1～8)

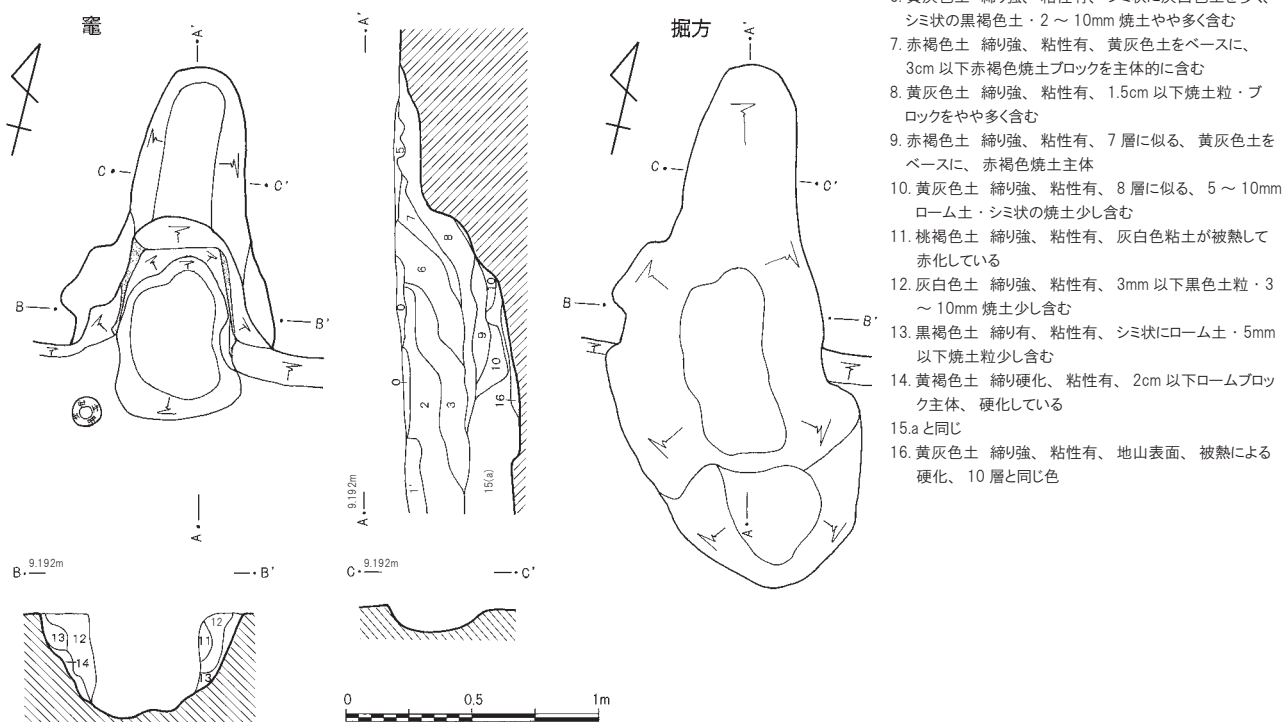
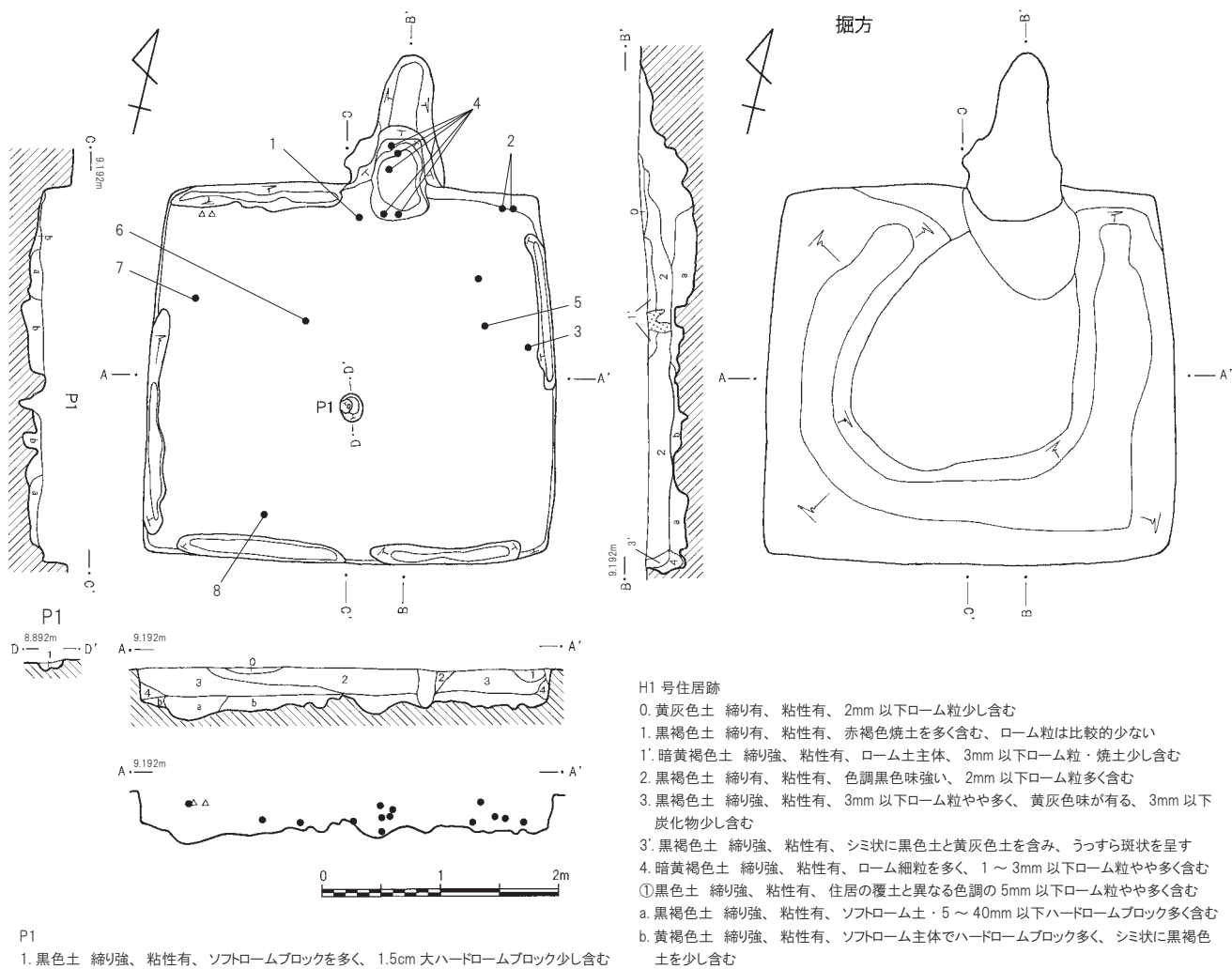
1は、土師器環形土器。口径13cm。器高5cm。完形。5cmほどの円盤の底部に積み上げて成形。底面厚さ6mm、体部厚さ5mm、口縁部厚さ7mmと全体に厚ぼったい。口唇部外面は横ナデ。口唇部は斜位気味に整形され、外面は、横位のヘラ削りの後、まだらに口縁部から底部方向にヘラ磨きを施す。器形は当地域では該期に類例をみない。体部の削りが十分でないまま、焼成されたとも考えられる。

体部外面に則天文字の墨書が認められる。「井」等5～6文字が太い筆致で図示したように手前を中心に同行式に書かれ、中央部に文字があるらしいが不明。



I a. 黒褐色土 締りやや弱、粘性有、耕作土、黄灰色味が有る、3cm以下ソフトロームブロック・2mm以下ローム粒少し含む
III a. ソフトローム層

第51図 福岡新田遺跡第4地点遺構配置図(1/300)、土層(1/150)



第52図 福岡新田遺跡第4地点 H1号住居跡・掘方・遺物出土状況・ピット (1/60)、竈 (1/30)

口唇部に灯心が油をひいた痕跡。内面には、底部に墨がべったりと斜めに付着し、傾むけて使用した灯明具。

2～7は須恵器坏形土器。2は、口径 13.5 cm、器高 4.1 cm、底径 8.7 cm。口縁部 1/2 現存。色調灰褐色、底部は回転糸切り後、周辺部回転ヘラ削り。胎土に 2～3 mm の黒色の砂粒を含む。白色針状物質を含まない。3は、口径 11.8 cm、器高 3.2 cm、底径 8.5 cm。口縁部 1/2 現存。色調灰褐色、底部は回転糸切り後、周辺部回転ヘラ削り。色調青灰色。胎土に 5～3 mm の黒色の砂粒を含む。白色針状物質を含まない。器面は滑らかで、東金子窯産と思われる。4は口径 13.2 cm、器高 3.8 cm、底径 9.0 cm。口縁部 7/8 現存。底部は回転糸切り後、周辺部回転ヘラ削り。白色針状物質を多量に含む。内外面に、数珠の直線に火襷痕が付着。底部に「十」の「窯印」あり。5は口径 13.0 cm、器高 3.3 cm、底径 9.0 cm。口縁部 1/4 現存。色調灰褐色、底部は回転糸切り後、周辺部回転ヘラ削り。胎土に 2～4 mm の石英の砂粒を含む。白色針状物質を多量に含む。6は、口径 13.0 cm、底部欠。口縁部 1/4 現存。色調灰褐色。

胎土に 2～4 mm の石英の砂粒と白色針状物質を少量含む。7は、底径 8 cm。底部は全面回転ヘラ削り。色調灰褐色。胎土に 2～4 mm の石英と黒色の砂粒を含み、白色針状物質を多量に含む。

8は、須恵器高台付き坏形土器。高台底径 8.2 cm。回転糸切り後、周辺部回転ヘラ削りを施し、高台を貼付。色調灰色が強い。胎土に 2～4 mm の石英と黒色の砂粒を含み、白色針状物質を多量に含む。底部外面に墨書。図示したように 3 文字と思われる。内面には墨が付着。研磨痕がないことから墨を乗せるに使用したものか。

(笹森健一)

第 54 図 9～22 については、第 43 表参照。

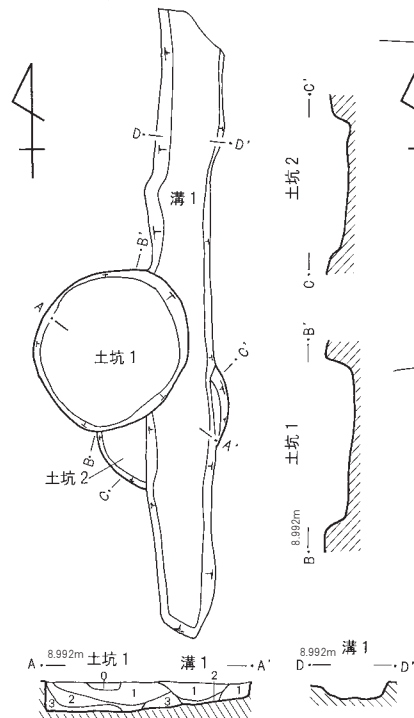
第 41 表 福岡新田遺跡第 4 地点土坑一覧表 (単位 cm)

No.	平面形態	確認面径	底径	深さ	備考
土坑1	円形	133×117	118×116	22.3	
土坑2	不明	(58)×(37)	(55)×(35)	17.6	
土坑3	不明	(279)×(127)	(240)×(106)	43.2	
土坑4	不明	188×(119)	137×(100)	38.6	

第 42 表 福岡新田遺跡第 4 地点溝一覧表 (単位 cm)

No.	断面形態	上幅	下幅	深さ	備考
溝1	皿状	40～56	26～43	15.5	
溝2	口字	68～71	38～43	17.7	

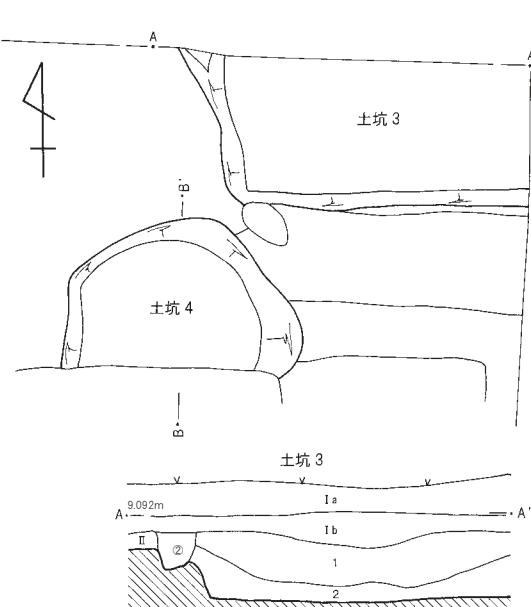
土坑 1・2、溝 1



土坑 1
0. 攪乱

1. 黒褐色土 締り強、粘性有、黒色味強い、5～10mm ロームブロック・粒・1.5cm 黄灰色土ブロック少し含む
2. 黒褐色土 締り強、粘性有、5～10mm ロームブロック多く含む
3. 黒褐色土 締り強、粘性有、3mm 以下ローム粒やや多く含む

土坑 3・4



土坑 2

1. 黒褐色土 締り有、粘性有、やや色調明るめ、5～15mm ロームブロック・3mm 以下ローム粒やや多く含む

溝 1

1. 黒褐色土 締りやや弱、粘性有、やや灰色味有る、5～10mm ソフトロームブロックやや多く含む
2. 黒褐色土 締り強、粘性有、5mm ハードローム粒少し含む

土坑 3

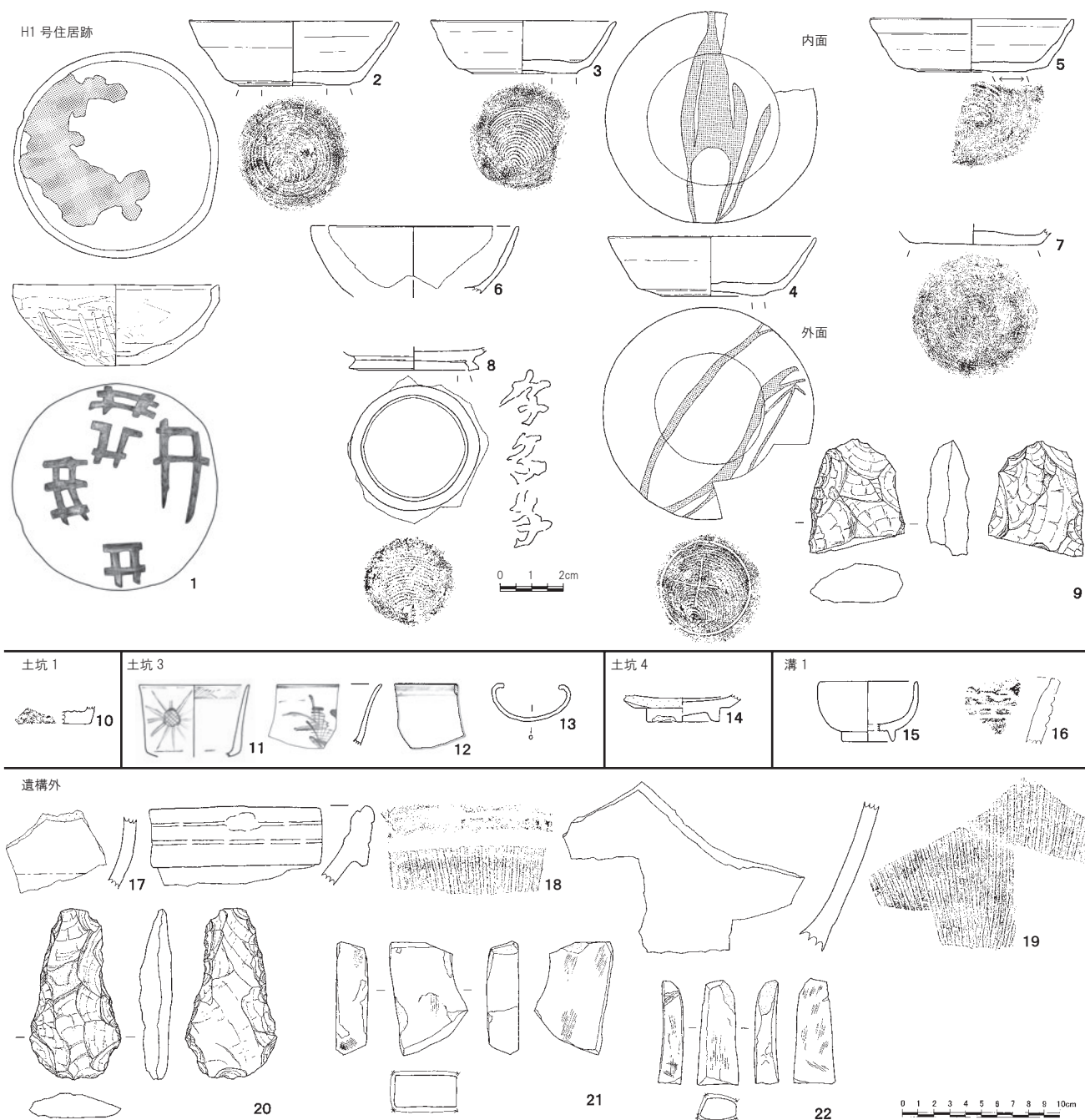
- Ⅱ. 旧耕作土 黒褐色土 締り有、5～50mm ロームブロックやや多く含む

1. 黒褐色土 締り強、粘性有、5mm 以下ローム粒やや多く、炭化物・陶磁器片少し含む
2. 黒褐色土 締り強、粘性有、上層より黒色味強い、5mm 以下ローム粒やや多く、炭化物少し含む
- ②黒褐色土 締り有、粘性有、5～50mm ロームブロックやや多く含む

第 53 図 福岡新田遺跡第 4 地点土坑・溝 (1/60)

第43表 福岡新田遺跡第4地点出土遺物観察表 (単位 cm)

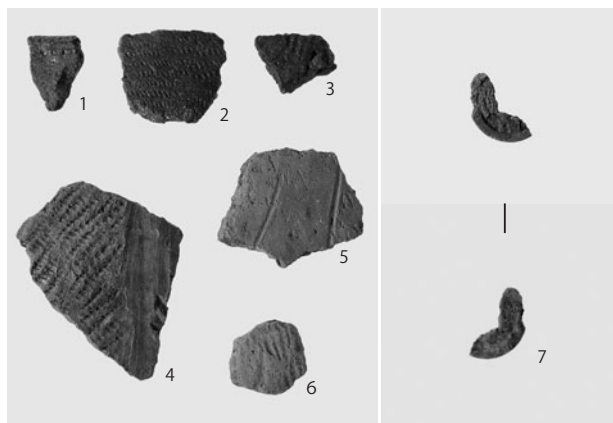
掲載No.	出土遺構名	種別・器種	口径・長さ	底径・幅	高さ・厚さ	技法・文様・その他	推定産地	推定年代
9	H1号住居跡	石器/打製石斧	(7.3)	5.8	2.6	石質：ホルンフェルス、重さ：139.3g 1/2 残存	在地	縄文時代
10	土坑1	縄文土器	—	(11)	(1.1)	底部で胎土に砂粒を含む	在地	縄文時代
11	土坑3	磁器/碗	(7.0)	—	—	轆轤成形 / 染付 / 菊花文・口縁内四方禪文	肥前	1760～1810年代
12		磁器/碗	—	—	—	轆轤成形 / 染付 / 草文	瀬戸・美濃	1810～1830年代
13		金属製品(銅)/把手金具	5.0	2.4	0.2	線径 0.2 / 重さ 2.03 g	—	—
14	土坑4	陶器/碗	—	4.4	—	轆轤成形 / 鉄釉	瀬戸・美濃	—
15	溝1	陶器/小坏	6.2	3.3	3.8	轆轤成形 / 灰釉	瀬戸・美濃	1780～1860年代
16	H1号住居跡	縄文土器	—	—	(4.0)	波状の沈線化した押引文 1 本と、2 本の沈線文、内面は撫でを施す。胎土に繊維は含まない。	在地	縄文時代
17	遺構外	陶器/鉢	—	—	—	轆轤成形 / 鉄釉	瀬戸・美濃	—
18		焼締陶器/擂鉢	—	—	—	轆轤成形 / 胎土：赤褐色 / 注口部脇の内外に指頭痕	明石・堺	1760～1860年代
19		焼締陶器/擂鉢	—	—	—	轆轤成形 / 胎土：赤褐色	明石・堺	—
20		石器/打製石斧	10.8	5.8	2.0	石質：ホルンフェルス、重さ：121.27g 完形	在地	縄文時代
21		瓦(砥石に転用)	(7.3)	(4.0)	2.0	重さ：77.65g	—	近世以降
22		砥石	(6.5)	2.2	1.3	石質：火成岩、重さ：34.90g 下部欠損	—	—



第54図 福岡新田遺跡第4地点出土遺物 (1/4・1/2)



福岡新田遺跡第 3 地点調査風景



福岡新田遺跡第 3 地点出土遺物 No.1 ~ 7



福岡新田遺跡第 4 地点 H1 号住居跡全景



福岡新田遺跡第 4 地点 H1 号住居跡竈完掘



福岡新田遺跡第 4 地点 H1 号住居跡竈完掘



福岡新田遺跡第 4 地点 H1 号住居跡竈構築土断面



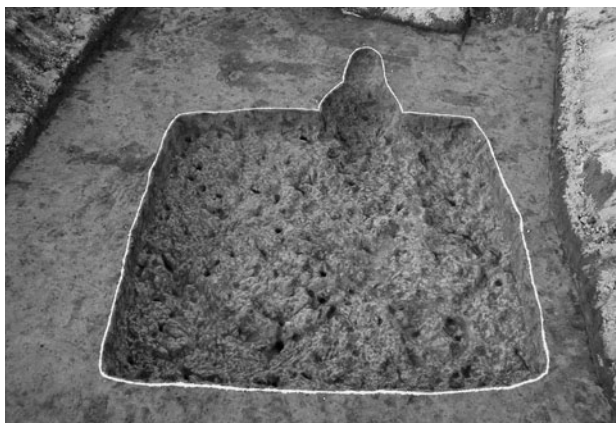
福岡新田遺跡第 4 地点 H1 号住居跡遺物出土状況



福岡新田遺跡第 4 地点 H1 号住居跡遺物出土状況



福岡新田遺跡第 4 地点 H1 号住居跡遺物出土状況



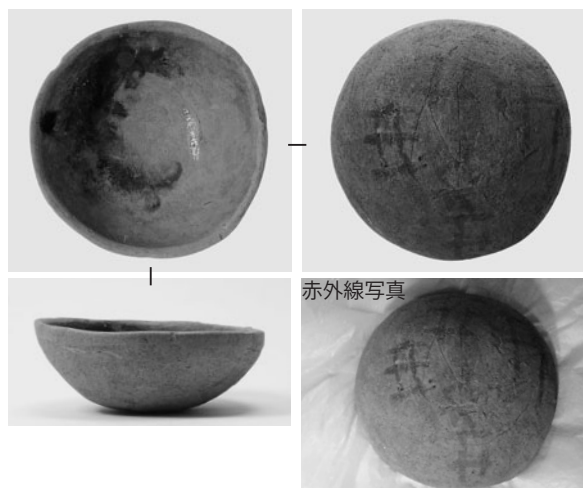
福岡新田遺跡第 4 地点 H1 号住居跡掘方



福岡新田遺跡第 4 地点土坑 1・2、溝 1



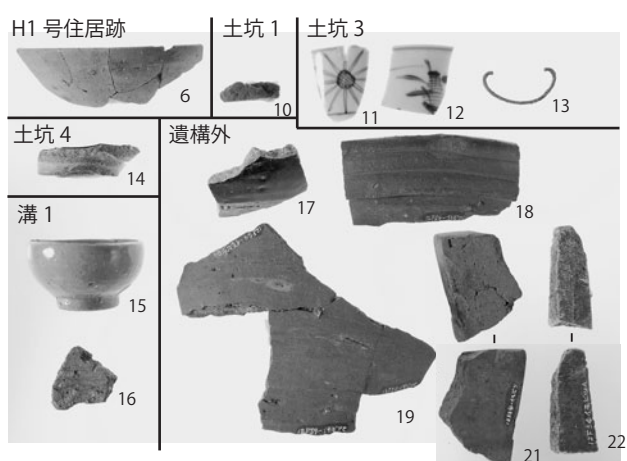
福岡新田遺跡第 4 地点調査区北部分全景



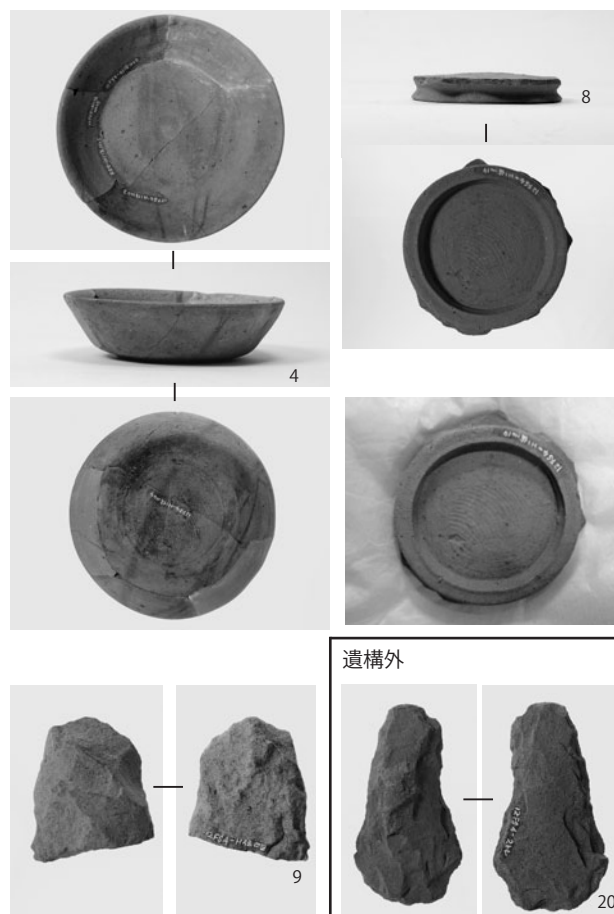
福岡新田遺跡第 4 地点 H1 号住居跡出土遺物 No.1



福岡新田遺跡第 4 地点 H1 号住居跡出土遺物



福岡新田遺跡第 4 地点出土遺物



福岡新田遺跡第 4 地点 H1 号住居跡・遺構外出土遺物